

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

香川県 地域ワークショップ 報告書

2019（平成 31）年 2 月 12 日（火）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」香川県ワークショップが開催されました。当日は、香川県のオリンピック・パラリンピック教育推進校の先生方 3 名（小学校 1 名、高等学校 2 名）及び推進校ではない学校の先生方約 120 名の方々にご来場いただき、下記の要領で盛会の裡に終了いたしました。

【開催概要】

日時：2019（平成 31）年 2 月 12 日（火）14 時 15 分～16 時 45 分

会場：高松テルサ ホール

主催：香川県教育委員会、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

参加者：約 120 名

プログラム：

14:15～ 開会の挨拶 香川県教育委員会事務局保健体育課 課長 渡辺 浩三 氏

14:20～15:25 パネルディスカッション「オリ・パラ教育の可能性」

コーディネーター

香川大学教育学部 教授 山神 眞一 氏

パネリスト

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター センター長

友添 秀則 氏

さぬき市立志度小学校 校長 木村 彰伸 氏

香川県立坂出高等学校 教諭 香川 昌之 氏

香川県立高松第一高等学校 教諭 鎮田 頼宣 氏

15:25～15:35 休憩

15:35～16:45 座談会「オリ・パラ教育から考える新学習指導要領の趣旨を踏まえた体育・保健体育の授業」

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター センター長

友添 秀則 氏

香川大学教育学部 教授 山神 眞一 氏

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 副センター長

深見 英一郎 氏

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 主幹研究員

吉永 武史 氏

16:45 閉会

香川大学教育学部の山神眞一教授をコーディネーターとして「オリ・パラ教育の可能性」というパネルディスカッションが行われました。パネリストとして、本センターの友添秀則センター長と推進校の 3 名の先生方が登壇されました。鎮田先生からは、体育理論を活用したオリンピック教育の実践についてご報告いただきました。

た。香川先生からは、人権教育と関連付けたパラリンピック教育の実践についてご報告いただきました。木村先生からは、人権教育と関連付けた実践についてご報告いただきました。



渡邊 浩三 氏



山神 眞一 氏



友添 秀則 センター長



推進校の先生の発表

続いて、「オリ・パラ教育から考える新学習指導要領の趣旨を踏まえた体育・保健体育の授業」というテーマで座談会が行われました。山神氏と友添センター長に加え、深見英一郎副センター長、吉永武史主幹研究員を加えた4名の方に登壇いただきました。吉永主幹研究員から新しい学習指導要領の要点を整理しながら、オリ・パラ教育につながる内容についてご説明があり、深見副センター長からは、オリ・パラ教育の取り組みの背景等についてご説明がありました。また、友添センター長からは、新学習指導要領の改訂における「共生」の視点を重視することのねらいについて、そして山神氏からは、新学習指導要領における武道と関連付けたオリ・パラ教育の取り組みについてご説明がありました。さらに吉永氏から、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践事例についてご紹介がありました。



会場



座談会